



埼玉県杉戸町議会
平成27年5月1日発行

エコ・スポいずみリニューアルオープン式典



こんにちは 杉戸議会です

2015(平成27年)
3月議会

住民の暮らしはどうなる？	……P 2
プレミアム付商品券発行	……P 8
町民が主役のまちづくり	……P 9
町政を問う（一般質問に12人登壇）	……P10
議会を傍聴して・編集後記	……P20

暮らしはどうなる？

注目事業

平成27年3月定例会は、2月17日から3月17日までの29日間開かれました。平成27年度予算をはじめ、自治体の憲法といわれている自治基本条例や議会基本条例、介護保険料など31議案が審議され、すべて可決しました。



統合幼稚園・保育園の複合施設

……10億円

橋の耐震補強、長寿命化

……1億6千万円

杉戸第二小学校に太陽光発電

……2千万円

杉戸町魅力再発見

……1千万円

平成27年度一般会計予算 128億2千4百万円

住民の

総括質疑

日本共産党

石川敏子

問

町民は負担増と給付削減が目白押しとなり、暮らしはますます苦しくなるばかりです。2015年度予算において町民の暮らしを守るための町長の施策は、また、子育て支援の具体策は。

答

「確かな安心を構築する予算」とし、特に重点施策の5本柱として、子育て・健康・安心安全・環境・地域創生に町民の暮らしを守るため、限りある資源を効果的に配分しました。私立保育園の0～1歳児の受け入れ拡大を実施します。

彩政会

勝岡敏至

問

前年度から税収その他で1億9761万円減少し、予算総額9億4400万円増額の理由、また税収・財源の確保は。

答

一般会計から国保会計へ法定外繰出金が増え、前年度に比べ1千8百万円減少した理由は、重要施設の統合幼稚園・保育園に多額の事業費を計上したためです。現年度課税分の徴収の強化や滞納処分の執行などにより財源の確保に努めていきます。国保会計の繰越金が増額となり法定外繰出金を減額しました。

公明党

平川忠良

問

平成27年度予算の財政調整基金からの繰入金が増え、平成26年度当初に引き続き5億円を超え、基金もこのペースでいくと2年ぐらいで底をついてしまいます。町長は、今後の財政運営をどのように考えているのですか。

答

予算執行段階においてさらなる経費節減に努め、基金への積極的な積み立てに努めていきます。今後とも大胆な行財政改革を推進し、基金繰入等に依存しない持続可能な財政体質に転換することが町財政の課題であると考えています。

改革23

須田恒男

問

当町の資産老朽化比率は50%を越えています。今後の老朽化対策および予算措置をどのように進めるのでしょうか。

答

町民の生活を支える公共施設の老朽化は問題です。公共施設改築・改修基本方針や橋りょう長寿命化修繕計画等に基づき、施設の建設年度、耐用年数、老朽化の程度、利用状況等を勘案し、長寿命化を図るとともに、必要性、緊急性の観点から優先順位づけをして計画的に予算措置を検討します。

自由民主党

宮田利雄

問

町道等インフラ整備や公共施設の老朽化補修が見込まれます。公共インフラは、どのような考えで予算編成したのですか。

答

また、エコ・スポイずみの規模を小さくした分の財源はどこに反映したのですか。公共施設の老朽化にかかる経費は今後増々増加します。危険性、緊急性、必要性を考慮し計画的に実施します。縮小した財源は、平成27年はエコ・スポイずみの改修と泉地区の町道2051号線的设计等に充当したいと考えています。

128億円のまちづくり

平成27年度の一般会計予算は、3月2日、3日、4日の3日間、予算特別委員会（議長を除く13人の議員）で審査しました。

歳入

保育園保育料

問 保育園保育料が約20%増の理由は。

答 入所児童を41人増としたこと、収納率を高めに見積もったことなどによります。

資源ごみ売却代金

問 資源ごみ売却代金が約25%増加している理由は。

答 売り渡し単価の上昇を見込んだためです。

問 抜き取りの実態は。

答 住民からの通報が14件、警察による検挙が2件です。



エコ・スポ館内

歳出

エコ・スポいずみ

問 エコ・スポいずみ利用料を約5百万円と見込んでいますが、利用者数は。

答 施設全体で年4万8千人を見込んでいます。

ふるさと応援寄附金



ふるさと応援寄附金の記念品（写真は26年度のものの）

○賛成9・反対3で可決

問 ふるさと応援寄附金5万円増を見込んだ理由は。

答 寄附金額に応じた記念品を送ることや、記念品の種類を増やすことによつて増を見込んでいます。



高野台こどもの家保育園（外観）

シニアサロン事業

問 運営費を補助しては。

答 現状では、まちづくり支援金を活用してほしいと考えています。

問 交流事業の詳細は。

答 サロン間をバスで巡回させて交流を図る予定です。また、あわせてサロンのPRを行います。

高野台こどもの家保育園

問 運営業務委託料増の理由は。

答 定員を0歳児は3人、1歳児は4人拡大させたことによります。

こども医療費

問 こども医療費は中学校修了時まで無料となっていますが、医療費の県からの補助の拡大はありますか。

答 要望はしていますが、が、実現の見通しは今のところありません。

問 窓口払いの廃止の拡大は。

答 町内と幸手市の東埼玉総合病院において窓口払いの廃止を実施しています。現状では拡大は難しいと考えています。

問 窓口払いの廃止について医師会との話し合いは。

答 今のところしていません。

休日夜間初期救急医療

補助金の詳細は。

問

答

冬期の祝日、夜間に救急車を呼ばない程度の医療を幸手市の秋谷病院、堀中病院で行うことを支援するものです。

問

診療科目で小児科はあるのですか。また、受け入れ病院の拡大の見込みは。

答

小児科は含まれていません。また、拡大については医師会と協議しています。

ゴミ袋製作配送業務

問

町外で販売しない理由は。

答

町外で販売したとしてもゴミ袋の需要が拡大するわけはありませんし、町内商店の利用を促すためです。

アグリパーク15周年

15周年のイベントの内容は。

問

答

6月と7月に行う予定です。内容としてはセレモニーや感謝セールなどを行います。

問

町はそのイベントにどう関わるのですか。

答

プレミアム商品券の発行事業を行います。基本的にはアグリパークの自主事業になります。



アグリパーク園内

商業振興

地域商業の活性化に向けての取り組みは。

問

答

「杉戸宿」というキーワードをもとに、商工会と連携を



杉戸宿パンフレット

し、取り組んでいきます。

日本共産党

森山哲夫

反対

問題点は、
①介護保険料の引き上げなど「町民への負担増を前提とした予算」となっていること。
②入浴サービスの廃止など、高齢者のための施策が後退していること。
③子育て世帯の経済的負担を軽減するための町独自の措置が何ら拡充されていないこと。
④地域経済の活性化をはかるための有効施策が打ち出されていないことなどです。

改革23

須田恒男

賛成

子育て支援では、統合幼稚園・保育園複合施設の建設や放課後児童クラブの利用拡大、高齢化対策では、シニアサロンの充実と救急体制の拡大等、少子高齢化対策を進めています。
また、戦後70周年の節目に広島市開催の「平和記念式典」への参加を評価します。
なお、生活道路の疲弊が拡大傾向にあることから補正予算対応を求めます。

学校にエアコン設置

図書室にエアコンを設置するための工事設計費が計上されていますが、今後は。

問

答

図書室には平成28年度、音楽室には平成29年度に設置する予定です。

公明党

伊藤美佐子

賛成

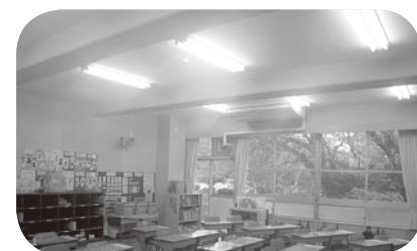
子育て支援の大きな取り組みとして、各分野において予算額を見直し、交付金・補助金・地方債などで予算確保に努力していると判断します。
また、課題が山積となっているなか、今後とも町税の減少が見込まれます。国・県からの予算獲得も重要になります。町民・議員・職員が一体となって町づくりを進めて行くことを要望します。

彩政会

都築能男

賛成

これからは地方が、地域の特色や魅力を前面に出し、将来を見据えた事業を展開していくことで地元を元気にしていくことが求められています。
町民の健康維持に取り組む事業や、安心・安全でやすらぎのあるまちの施策、まちのPR事業、次世代を担う子どもたちに向けた事業など、積極的な予算などは評価します。



泉小に寄贈されたエアコン

特別・企業会計予算

総額 118 億 9123 万円 4.9%増

特別・企業会計予算

区 分		平成 27 年度	平成 26 年度	増減率
特別会計	国民健康保険	63 億 515 万円	56 億 3500 万円	11.9%
	後 期 高 齢 者	4 億 780 万円	3 億 8922 万円	4.8%
	介 護 保 険	27 億 1961 万円	28 億 5362 万円	▲ 4.7%
	公 共 下 水 道	9 億 9825 万円	8 億 1825 万円	22.0%
企業会計	水 道 事 業	14 億 6042 万円	16 億 3924 万円	▲ 10.9%
計		118 億 9123 万円	113 億 3533 万円	4.9%

国民健康保険税

		平成 27 年度	平成 26 年度	増 減
医療分	一般 1 人当たり	56,510 円	56,728 円	△ 218 円
	被保険者数	13,250 人	13,444 人	△ 194 人
	退職 1 人当たり	63,262 円	66,271 円	△ 3,009 円
	被保険者数	797 人	873 人	△ 76 人

答

表の通りです。

問

国民健康保険税の
前年度との比較は。

主な質疑

国民健康保険は、前年度比11・9%増の予算となります。
予算編成時の医療分加入者は、7877世帯、1万4047人で、1世帯当たりの税額は10万1457円、1人当たりでは5万6893円を見込んでいます。
加入者から、「払いたくても払いきれない」という声がある中、法定外繰入を1千800万円も引き下げる（昨年は2億円）のは問題との反対討論もありました。

国民健康保険

○賛成9・反対3で可決

問

一般会計繰入金が
前年度比1千8百万
円減の理由は。

答

一般会計当初予算
編成が厳しい状況で
す。しかし、国・県の基
盤安定負担金の増額分と
繰越金を合わせ、平成26
年度並みの額になってい
ます。

問

特定健診事業の実
施率をどう評価する
のですか。

また、受診できる医療
機関を増やす考えは。

答

平成24年度は23・
7%で、平成25年度
の受診率は25・3%で前
年比1.6%の伸びとなつて
います。

これに対し、県平均の
伸び率は0.1%の伸びと
なっていることから、上
昇傾向にあると分析して
います。

医療機関の拡大につい
ては、平成26年度中に、
医療機関の相互乗り入れ
について、幸手市と協議
を行いました。診療情
報のデータ化等のすり合
わせが困難であるために、
実現には至っていません。

答

前年度の
交付状況は、
直近で131世
帯です。納税相
談を行っている窓
口交付が33世帯、
郵送が61世帯で

問 短期被保
険者証交付
および納税相談
状況は。



特定健診が実施された
深輪産業団地地区センター（リハビリホール杉戸）

介護保険

○賛成9・反対3で可決

平成27年度は、第6期介護保険事業計画の初年度となります。介護保険料は、加入者増と保険料改定により前年度比12・8%の増となります。一方、保険給付費は、前年度比6.6%の減を見込んでいます。なお、町は、約3億9千7百万円を充当します。「低所得者への公費負担の繰り入れを縮小することは高齢者に不利になる」との反対討論もありました。

主な質疑

問 介護保険料、報酬の引き下げ等、サービス給付費の変更による影響は。

答 前年度比、約6951万円（24%）の減となります。

問 利用料が2割負担になる影響額は。

答 約1282万円です。

問 要介護1・2の方は、特別養護老人ホームの待機者になれるのですか。

答 「埼玉県特別養護老人ホーム優先入所

介護予防サービス

		見込数	実施数
給付事業	平成27年度	4,332件	—
	平成26年度	2,458件	3,552件
計画給付事業	平成27年度	3,144件	—
	平成26年度	1,796件	2,273件



すぎとピアサロン「音楽療法」

答

表の通りです。

見込みです。

問

介護予防サービス給付事業および計画給付事業の前年度比と実績は。

答 平成26年度末の見込みは、約1億1902万円です。平成27年度は、6657万円を積み立てし、年度末に約1億8559万円となる見込みです。

指針」に基づき、入所検討委員会にて順位を決定します。

問

介護給付費準備基金額の予測は。

答

新規として、13mmが4件、20mmが210件、25mmが1件、75mmが1件です。75mmは統合幼稚園・保育園の加入金です。口径変更は、13mmから20mmへは35件です。

問

加入負担金の内訳は。

主な質疑

節水志向等により前年度比0・15%減の給水収益を予定しています。主な事業として、老朽化した配水管の更新と配水場整備を計画的に実施します。

○賛成9・反対3で可決

水道

問

県水単価および今後の見通しは。

答

単価は、1m³61・78円に消費税を掛けたものです。今後、単価は平成28年度まで据え置きの予定です。

問

被災住民への減免は。

答

幸手市、宮代町と同様、平成27年度も実施します。

反対

日本共産党
石川敏子

反対の理由は

- ① 生きるためになくってはならない水に消費税という税金を掛けていること。
 - ② 県内4番目に高い加入金の問題。
 - ③ 逆進性の高い消費税を転嫁しておきながら低所得者に対する減免を行っていないこと。
- 財源は十分にありません。高すぎる加入金は引き下げ、町民負担を減らすことや、低所得者への減免を実施することです。

賛成

無所属
大橋芳久

第2配水場の着水井などの工事やシステム改修を平成27年度に行いますが、これらは安心・安全な水をつつまでも供給するために必要です。

今後、老朽施設の更新と耐震工事には、多額の費用がかかるため、健全な経営を持続していかねばなりません。課題に適切に対処すること、信頼度100%の水道を目指すことを要望します。

「プレミアム付商品券」発行へ

1万円で1万3000円分の買い物が可能

一般会計 補正予算

主な質疑

プレミアム付商品券 (8千万円)

問 プレミアム付商品券の内容は。

答 1万円で1万3千円分の買い物ができる商品券で、1千円券を13枚つづりで考えています。2万1千4百セット発行し、上限を設ける方向で考えています。

期間は、6月から12月を予定しています。

問 販売場所は、町内の大型店と個人商店の使いわけは。

答 複数の場所で販売できるように進めたい。



アグリパーク

と考えています。町内の大型店で使用できるものと、個人商店で利用できる券という形で分けます。

問 アグリパーク商品券の内容は。

答 5百円券を13枚、6千5百円分を2千8百セット販売する予定です。

で、アグリパークのみの使用となります。

問 子育て商品券の内容は。

答 18歳未満の児童が3人以上いる世帯に商品券5千円を交付します。

杉戸宿魅力再発見 (3千2百万円)

問 観光案内拠点整備とは。

答 流灯工房で、杉戸の物産販売や観光情報を提供する形で検討しています。また、屋外から使用できるトイレ整備を予定しています。

問 杉戸宿ブランディング支援事業とは。

答 杉戸宿グルメをはじめとする杉戸宿ブランドの価値を高める事業で、杉戸宿グルメの試食会、宿場祭りの開催を予定し、産業祭や夏祭り等でPRしていきます。

問 町内ガイドブックの内容は。

答 杉戸宿を含め町内全域の観光スポットや特産品や商店等PRできるようにし、見る、食べる、遊ぶという形で(仮称)るるぶ杉戸を5万部発行予定です。

問 町内周遊ルート整備の内容は。

答 現段階で、杉戸宿ルートサイン、また道標を含めて29基を予定しており、史跡等の施設案内看板として10基を予定しています。

○全員賛成で可決

定しています。

統合幼稚園・保育園 (9億5千5百万円)

問 今後追加予定の費用と地元説明会の予定は。

答 備品で2千3百万円程度です。保護者には3月に事業の進捗状況の説明会を実施しました。

問 統合幼稚園にはエアコンを設置しますが、他の幼稚園への設置は。

答 エアコンの設置は考えていきたいと思っています。

杉戸町自治基本条例を制定

町民が主役のまちづくりを目指して

平成 27 年 7 月 1 日施行

○全員賛成で可決

杉戸町自治基本条例制定までは、アドバイザーに埼玉大学経済学部 齊藤友之教授を迎え、20人の委員による自治基本条例住民検討委員会を18回開催しました。12月16日から1カ月間のパブリックコメントを実施し、3月議会に上程されました。

主な質疑

問 第6条に「町民は町政に参加する権利を有する」とあるが、具体的には。

答 これまで実施しているパブリックコメント等の住民参加の手法を進めていきます。

問 第32条「条例の検証および見直し」について検証のための第三者機関を設けるのですか。

答 毎年、職員等による内部評価を実施するほか、数年に1度、第三者による外部評価を計画しています。

「エコ・スポいずみ」リニューアルオープン

○賛成9・反対3で可決

杉戸町ふれあいセンター「エコ・スポいずみ」は、昨年8月末に温水プールを廃止し、地域コミュニティや地域防災拠点、更に町の歴史的遺産の常設展示を兼ね備えた施設として4月1日にリニューアルオープンしました。「利用者の見込みは以前の6割であり、改修前の施設をこえるものではない」との反対討論がありました。

主な質疑

問 利用団体の意向は。

風呂利用者の迷惑となることから考えていません。

答 「NPO法人総合型スポーツクラブ」（すぎスポ）との協議を行いました。

問 営利目的の利用を認められるようですが、不許可になる利用は。また、大広間での物品販売は。

答 塾の経営など継続的な利用は不許可です。物品販売の許可は、お

介護保険料改定

○賛成9・反対3で可決

平成27年度から平成29年度までの3年間の介護保険事業と介護保険料の改定を行いました。「介護保険料が基準段階で7%引き上げになり、大幅な負担増になっている。年間5千万円程度の一般会計からの繰り入れにより引き上げを中止できる」との反対討論がありました。

主な質疑

問 介護保険料は制度開始から基準額で何倍になっているのですか。近隣市町との比較は。

料の伸びを抑えることは大変困難である状況だと思います。可能な限り基金を取り崩し、上昇を抑えたところです。

答 1.9倍です。田園都市づくり協議会の4市2町の中では、宮代町の4881円について、杉戸町は月額4770円で2番目の高さです。

問 町長は、介護保険料の引き上げについて、どのような判断で引き上げを検討したのですか。

答 国から保険料減免のための3原則が示され、保険料減免分に対する一般財源の繰り入れは行わないとしています。

答 高齢者人口が増加する中で、介護保険

町政を問う

3月定例会の一般質問は、2月23日、24日、25日に12人の議員が登壇し、安心・安全のまちづくり、平和、福祉、学校・社会教育、子育て、土木などについて、町の考えをたしました。

質問項目は下記のとおりですが、その一部の質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

なお、他の質問内容を知りたい場合には、町議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」をご利用ください。3月定例会の会議録は、6月上旬に掲載予定です。



○森山哲夫議員

1. 終戦70周年、被爆70周年の年にふさわしい平和祈念行事を
2. 下水道使用料の値上げは中止を
3. 障がい者や高齢者にやさしい公民館を

○伊藤美佐子議員

1. 「子育て支援」の取り組み
2. 乳幼児の「安全対策」
3. 杉戸町「ホームページ」の改善を

○石川敏子議員

1. 保育園保育料の値上げは中止を
2. 内田保育園の今後は
3. 南放課後児童クラブの移転は
4. 公立幼稚園、小・中学校の普通教室にエアコン設置を

○須田恒男議員

1. これからの町づくり
2. 公共下水道の拡大方針
3. 柴又100Kマラソンと町の関わり

○稲葉光男議員

1. 地元産業の活性化対策
2. 保育園の民間活用
3. 南側整備
4. 道路整備計画

○平川忠良議員

1. 防災対策
2. 消費喚起策は
3. 県の「健康長寿」事業の提案

○坪田光治議員

1. スポーツ関連事業で子どもたちに夢を
2. 定住促進に向け住宅補助の充実を
3. 「地方創生」

○阿部啓子議員

1. 国民健康保険税の負担軽減の実施を
2. 介護保険料の引き上げは中止に
3. 安心できる介護保険に

○大橋芳久議員

1. 町の魅力を活かしたまちづくりを
2. 「地方創生」に対する町の戦略を
3. 65歳になったら
4. 杉戸西近隣公園ゲートボール場の活用

○宮田利雄議員

1. 農地法（農地転用権限）

○都築能男議員

1. 東武動物公園駅東口通り線
2. 医療機関の誘致を

○上原幸雄議員

1. 中学校の学期制
2. 端午の節句を古利根川に飾る考えは

終戦70周年の年にふさわしい平和行事を

節目の年にふさわしい内容を検討

問 今年は第2次世界大戦が終結してから70年目にあたり、杉戸町平和都市宣言を制定してから20周年となる。そこで、終戦70周年、被爆70周年の年にふさわしい平和祈念行事を住民参加で企画し、取り組む考えはないか質問する。

答 住民参加推進課長

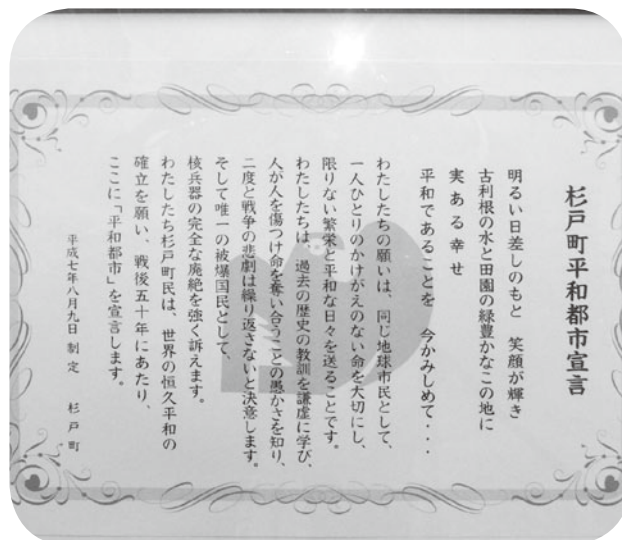
平成27年度の平和企画展については、より幅広い世代の方々に関心を寄せていただけるよう、住民参加型の企画を取り入れたいと考えている。世界の恒久平和と核兵器の完全廃絶を宣言した杉戸町の意思を改めて表すことができるよう、節目の年にふさわしい内容を検討していく。

問 杉戸町平和都市宣言には、「私たちは、過去の歴史の教訓を謙虚に学び、二度と戦争の悲劇は繰り返さないと決意します」と書かれている。今年の平和行事は、この宣言で強調しているように、何よりも「過去の歴史の教訓から謙虚に学ぶこ

と」を大切にしたい企画にすべきではないかと思うが、町長としてはどのような考えているのか。

答 町長 平和な国や町をつくっていくのが自分の役目だと思っている。これからもいろいろな形のなかで、町民と一緒にやって平和なまちづくりをしていきたいと思う。

杉戸町平和都市宣言



森山哲夫議員



▲ 絵本を介してかけがえのないひと時を



伊藤美佐子議員

問 ブックススタート実施は、赤ちゃんと保護者が絵本を介して、家庭で心の触れ合いをつくる重要な目的があると考えられている。社会教育課長 ブックススタートとは、自治体が行う0歳児検診などの機会に「絵本」と「赤ちゃん」と絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活

動であり、赤ちゃんと保護者が家庭の中で心触れ合う機会を提供することは重要であると認識している。

問 集団健診のときに趣旨を説明して本を渡している流れがある。各担当課で連携を図るのか。

答 健康支援課長 保健センターのホールには、

約100冊の絵本を配架し、乳幼児健診時だけでなく、いつでも利用できる状況になっている。また、母子手帳交付の際にリーフレットを配付し、ブックススタートの必要性について案内をしている。

問 スタートするときに必要な予算は。

答 社会教育課長 20万

円から30万円の予算があればスタートできると考える。

問 県内の36自治体の実施している。杉戸町も取り組むべきと考ええるが、町長の決断は。

答 町長 早いうちにスタートできるように検討したい。

赤ちゃんと保護者のもとへブックススタートの実施を

スタートできるように早急に検討

保育園保育料の引き上げは中止を

上がる人もいるが、多少の影響はやむを得ない

問 4月から「子ども・子育て支援制度」がスタートし、保育料が新しくなるが、それにより保育料が引き上げになる人が出てしまう。保育料の値上げは中止すべきでは。

答 子育て支援課長 新制度では子どもの人数により保育料が上がる人、下がる人が生じる。極力

これまでと差が出ないよう保育料を設定した。引き上げになる人数および影響額は。

答 子育て支援課長 卒園児を除く395人のうち保育料が上がる園児は35人、保育料が変わらない園児が274人。下がる園児は86人で、影響額は111万円の減額。ま

た、上がる人の平均は3790円程度である。引き上げる人への周知は。

答 子育て支援課長 新制度の改正内容の文書を決定通知書に合わせて通知する。

問 町長は、保育料を引き下げようとする考えはなかったのか。

答 子育て支援課長 全体のバランスを考慮すると難しいが、低所得者への配慮を今後も進めたい。



石川敏子議員

問 町長 上がる人、下がる人がいるが、多少の影響はやむを得ない。

問 せめて現在入園している児童が卒園するまで在園児の保育料を据え置くという配慮はないのか。

答 子育て支援課長 全

答 子育て支援課長 全

保育園は楽しいな



これからの公共下水道計画は

随時、検討していく

問 今後の公共下水道整備計画は。

答 上下水道課長 平成27年度より2カ年で、大字下高野地内、万願寺橋から和戸橋までの後宿地区8.6haの整備に入り、その後内田4丁目地内を予定している。

問 むさし堤団地の整備方針は。

答 上下水道課長 現在、町管理による污水处理を行っているが、施設の老朽化に伴い、整備計画を予定している。古利根川があることから慎重に検討する。

問 宮代町側への区域外流入はできないのか。

答 担当レベルで2回協議したが、県とは調整し

問 大字杉戸および下野地内（山合）に、戸建住宅の建築が多くなったことから、公共下水道の整備を図る考えは。

答 上下水道課長 整備計画の予定はないが、戸建住宅が増えているので注視していく。

問 この2地区に、およ

よそ何棟の戸建住宅が建ったら公共下水道整備を行うのか。

答 上下水道課長 この区域を、事業目的の環境改善に必要な整備人口（1ha当たり、26・5人が基準目標）に達しているかを調査し、計画を検討する。

答 上下水道課長 整備計画の予定はないが、戸建住宅が増えているので注視していく。

問 この2地区に、およ

よそ何棟の戸建住宅が建ったら公共下水道整備を行うのか。

内田保育園民間移行の進捗状況は

今年4月までに公募し、平成29年4月開園を目指す

問 町は、内田保育園の老朽化に伴い、建て替えを検討する中で民間業者への移行の考えを示した。その後の進捗状況は。

答 子育て支援課長 内田保育園の改築事業は公立での建て替えは行わず、民間保育施設事業者による建設を促進することにした。

問 公平性や透明性を確保しつつ、高い能力を持つ事業者を選定できるように公募を行う。事業者の参入を促すため、町が事前に協力をいただける用地を確保した。

答 公募は、今年4月までに実施し、平成29年4月1日の開園を目指す。

問 学校・PTA・子ども会等から改善要望のあった危険箇所は。

答 都市施設整備課長 平成23年度に実施した通学路安全総点検で改善要望のあった危険箇所のうち、緊急性があり、5カ年整備計画で対応可能な23カ所を選定し、平成25年度に完了している。

問 また、杉戸中学校および西小学校の通学路である大島・茨島地内の町道Ⅱ級1号線の歩道整備も実施した。

答 道路拡幅や新たな歩道設置は多額な予算が必要であり、現在の財政状況では直ちに整備計画に含めることは困難な状況である。



稲葉光男議員

▼ 老朽化した園舎



▲ 協働型訓練を実施（すぎとピア）

問 国土交通省の平成25年度広域的域間共助推進事業として、昨年に引き続き平成27年1月にすぎとピアで協働型災害訓練が実施された。杉戸町、福島県富岡町、川内村地域間共助推進協議会、NPO埼玉ネットおよび杉戸SOHOクラブが中心となり、各種約50団体か



平川忠良議員

地域防災組織の今後の強化策は

防災士養成と地域にあった防災対策を進める

ら1000人近くが集まり、首都直下型地震を想定した訓練を実施した。訓練の評価は。

問 住民参加推進課長

防災対策に対する行政側の取り組みとNPOをはじめとした支援団体側での取り組み方法に相違はあるものの、それぞれの活動内容を共有できたこ

とは、今後の防災対策につながるものと考えている。

問 防災組織でDIG（図上訓練）の実施を提案するが、町の見解は。

答 住民参加推進課長

国レベルでの研究成果を踏まえた上で、訓練等の実施やシステム導入について検討したい。

問 防災士の資格取得状況と、今後の地域防災組織強化策は。

答 住民参加推進課長 町内では26人、町職員は6人、自主防災組織は5人が取得した。今後は各自主防災組織に最低1人の防災士を養成したい。引き続き、地域にあった防災対策を進めていきたいと考える。

スポーツ選手を応援する基金条例の創設を

十分研究していきたい

問 スポーツ振興くじ助成金制度を利用し、プロの指導が受けられるよう各種スポーツ教室の実施を提案するがどうか。

答 社会教育課長 町では以前から一流スポーツ選手と子どもたちの交流活動を各種関係団体が主体となって実施している。

今後も育成、応援につな

がる活動を展開し、その一つとして、提案の制度の活用も検討する。

問 全国大会を目指すスポーツ選手を応援するため、町民または町内の学校、団体に所属する者を対象に大会出場、開催、強化等に助成する基金条例を制定はどうか。

答 社会教育課長 町では、

スポーツ分野における児童生徒の全国大会や関東大会出場に「みんなで作るまちづくり支援制度」等で、経費の一部を補助してきた。

問 住宅補助の充実を 現段階では、これまで同様の支援の継続を考えているが、近隣の実施状況等十分研究していきたい。

問 定住促進のため「空き



坪田光治議員

家バンクの創設」「マイホーム取得助成制度」「住宅リフォーム資金助成制度」「三世代同居・近居に対する住宅支援」を考えてみては。

答 政策財政課長 実効性、費用対効果等さまざまな視点から可能性を探りながら検討する。

▼ 頑張る子どもたちを応援しよう



なぜ上げる？低所得者の介護保険料

区分	現行保険料	当初改定案	新保険料
新第1段階	26,700円	17,700円	28,700円
新第2段階	37,400円	29,500円	40,100円
新第3段階	40,100円	41,300円	43,000円

※第1段階から第3段階まで家族全員が住民税非課税の世帯で、本人の課税年金収入と合計所得金額の合計が第1段階が80万円以下の方など、第2段階は120万円以下の方、第3段階は120万円を超える方

▲ 低所得者の介護保険料の計画を変更第6期（平成27.28.29年）



阿部啓子議員

問 第6期介護保険料（平成27・28・29年度）はパブリックコメントの途中で低所得者の介護保険料を引き下げから一転して引き上げになる大幅な変更を行っている。その理由は。

答 高齢介護課長 国は、消費税が平成27年10月から10%に改定されること

国負担が縮小され、引き上げはやむを得ない

低所得者の介護保険料、引き下げからなぜ引き上げに

を見込んで、公費（保険料とは別枠で）による介護保険の低所得者対策を講じるとしていたが、消費税増税が延期されたことで、財源確保ができず国は介護保険料の低所得者軽減対策を縮小した。この通知を受け、国が示す負担割合で算定し、介護保険料を変更した。

問 5人に一人が引き下げから引き上げに変わる変更であり、行政の信頼も崩れる。一般会計から繰り入れ（別枠で）をして、低所得者の引き下げを実施するべきではないか。

答 町長 町民の方々に混乱を招く結果になったことは深くお詫びをする。

介護保険法は、被保険者全員で助け合う制度であるため、所得の低い方の保険料を引き下げれば所得の高い方にさらに多くの保険料を負担していただくことになる。所得の低い方についても負担をいただくことはやむを得ないと考えます。



▲ 県道沿いの農地

問 国は、地方に農地転用権限を移譲する改革案をまとめた。一定の条件を満たし、農林水産省の指定を受けた市町村は都道府県と同じ権限を持つようになるようだが、この農地転用改革案に対し、町の考えは。

答 産業課長 まだ正式に決定したものではない。



宮田利雄議員

く、詳細を把握していない。しかし、分権改革によると、農地転用事務の迅速化等が見込まれるため、町としてメリットがあると考えます。また、事務が移譲されることにより町の自主性が担保されると考えられるため、機会があれば前向きに検討したい。

問 杉戸町には農業振興地域が非常に多い。屏風深輪産業団地周辺について一部倉庫や宅地化を検討しては。

答 都市施設整備課長 屏風深輪産業団地周辺は県企業局と共同で、整備に向けて協議・調整を進めている。

市街化区域編入の適切な開発に努め、周辺の乱開発抑止等に努める。産業団地周辺における倉庫や住宅地化は、土地利用計画の見直しが必要であり、現時点では新たな土地利用への転換は難しい。

厳正かつ慎重に権限を行使したい

農地転用改革案について町の考えは

ふるさと納税制度に積極的な取り組みを

記念品の変更を検討

問 「ふるさと納税」制度に対する町の評価は。

答 政策財政課長 意義ある制度だと認識しているが、居住地の税収減につながると思われる。

問 幸手市や宮代町と比べて当町の寄附金額が少ないことをどのように考えているのか。

答 政策財政課長 今までは1万円以上の寄附に

市は、1万円以上の寄附で5千円相当の新米を記念品としている。宮代町は、たくさんの特産品の中から記念品を選べる必要ではないか。

問 杉戸町でも記念品のバリエーションを増やし、寄附を呼び込めないか。

答 政策財政課長 高齡介護課長・健康支援課長 すぎとピアの

対して2千円相当の特産品で対応していたが、3万円以上の寄附に対しては4千円相当の記念品での対応を検討している。

65歳になつたら

問 65歳になったら受けられるサービスにはどのようなものがあるか。

答 高齡介護課長 要件があるサービスもあり、よりよいお知らせの仕方について今後検討したい。



大橋芳久議員

▼ 寄附を呼び込む工夫を

近隣市町のふるさと納税寄附金額

市 町	寄附金額(円)※
春日部市	53,051,000
久喜市	1,450,000
蓮田市	150,000
幸手市	25,501,801
白岡市	100,000
宮代町	24,431,430
杉戸町	170,000
松伏町	0

※寄附金額は県調査による数値になります。

東武動物公園駅東口通り線の整備で、担当部署を新設する考えは

事業の熟度が上がれば関係課等と調整

問 東口通り線の道路整備、面整備は埼玉県と共に進めていく事業である。今回の調査測量に県職員が立ち会っていないと聞いたが。

予定。

問 この事業を進めるには、時間や期日を含んだ工程表が必要だと考えるが。

答 都市施設整備課長

答 都市施設整備課長 事前に県と打ち合わせを行い、確認作業が済んでいた。今後の測量状況および結果は県に報告をする

答 都市施設整備課長 宮代町の駅前広場の整備スケジュール等の調整も必要であり、現在、期日を示すことができない。しかしながら、なるべ

く早い時期に事業化できるような県等と調整を進め、具体的な期日を示せるよう検討を進めたい。

医療機関の誘致について

問 東埼玉総合病院が移転した影響は。

答 健康支援課長 地理的条件による搬送などの影響は特にならない。今後も自治体間の話し合いや協



都築能男議員

議会などで、この地域の医療、救急医療について協議を重ねていく。

問 官と民が協力しあうことで、住民に魅力や安心を届けることに繋がると思うが。

答 健康支援課長 医療機関の誘致は難しいが、現在ある医療資源を有効活用していきたい。

測量の説明会



中学校の学期制について

杉戸中学校のみ2学期制継続



上原幸雄議員

問 私は、2学期制について、2年間で4回質問している。町内の中学校では、杉戸中学校だけが2学期制で、東中学校・

広島中学校は3学期制である。

杉戸中学校では、2学期制になってから10年が経過した。今後は、東中学校・広島中学校にも拡

大するの、それとも杉戸中学校を元に戻すのか、あるいはこのまま継続するのか。2年間の集大成としての進捗状況を伺う。

答 教育長 杉戸中学校では、2学期制検討委員会を設置し、検証・検討を行ってきた。生徒、保護者を対象にアンケート調査を行った経緯があり、

その結果をもとに協議・検討し、方向性の決定を行った。

アンケートの結果は、生徒は2学期制賛成が43%、3学期制賛成が30%、どちらでも良いが27%、保護者は2学期制賛成が21%、3学期制賛成が52%、どちらでも良いが27%だった。

また、賛成意見等も聴取し、精査した上で、平成27年度については2学期制の継続を決定した。

開かれた議会を目指して

杉戸町議会基本条例を制定

策定までの経過

議会基本条例策定特別委員会は、平成25年6月19日から平成27年2月18日まで、月1回のペースで23回にわたって特別委員会を開催し、基本条例の策定について、協議・検討を加えてきました。

その後、パブリックコメントを行い、掲出者数1人、提出件数2件と1人より提言がありました。それらをふまえ最終案を作成し、3月議会で可決、制定しました。

「議会基本条例は杉戸町議会ホームページでご覧になれます」

杉戸町議会は、二元代表制のもと、町民から選挙で選ばれた議員で構成される議事機関として、同じく町民から選挙で選ばれた執行機関の長である杉戸町長とともに、町民の信託にこたえる責務を負っている。

議会及び議員は、町長等執行機関との健全な緊張関係を保持しながら、町民からの信頼にこたえるため、町政上の課題や論点を明らかにし、政策立案や提言を積極的に行うとともに、町政の監視・評価機能を十分に発揮していかなければならない。

杉戸町議会は、更なる議会改革を推進し、議会の公正性、公平性及び透明性を確保することにより、町民に開かれた議会及び町民参加を推進する議会の実現を決意し、この条例を制定するものである。

（前文）

「議会基本条例」の 先進地を視察

埼玉県
三芳町



議会運営委員会 事務調査

議会運営委員会

議会運営委員会では、
1月28日、埼玉県三芳町
にて「議会基本条例の運
用状況」についての視察
研修をしました。

委員会の意見

- ① 一般質問中に反問権
が行使されるような場
合は、反問権の公使に
係る発言は質問時間
に含めないものとする
など、反問権の公使に
係る実施要領等を早期
に策定し、議員および
執行部の共通認識を
図るものとする。
- ② 議員間の自由討議
については、当初予算
や決算の審査および請
願の審査などにおいて
実施することが考えら
れるが、その導入およ
び運用等については、
十分に調査・研究した
うえで、杉戸町議会
に合ったものとする。
- ③ 陳情や要望等につ
いても、その必要に応
じて提出者の説明を
聴く機会を設けられ
るよう検討する。
- ④ 議員と町長との
意見交換の場は、現在
杉戸町議会では、現
在、杉戸町議会での
実施している議会報
告会の中で運用する
ことも含めて、引き
続き調査・検討を進
めるものとする。

第9回

もっと

議会を身近に！ 議会報告会

平成 27 年度一般会計予算を中心に
3月議会の報告を行います。

と き 5月16日（土）10時～12時

ところ すぎとピア

手話通訳
・
要約筆記
があります。

幸せ日本一をめざした経営～ 親孝行・社会貢献を通じた 感動の人づくり

カルスタすぎと



埼葛町村議会 議長会 研修会

埼葛町村議会

議長会

株式会社坂東太郎の代表取締役・青谷洋治氏を講師に迎え、「幸せ日本一をめざした経営」親孝行・社会貢献を通じた感動の人づくり」と題した講演が1月15日にカルスタすぎとで行われました。

主な内容

当時はバブル全盛期であつたため客足は途絶えなかつたが、それとは逆に従業員は辞めていく一方であつた。従業員が幸せでないから辞めていく、幸せであれば続くということに気づき、従業員を幸せにするという考えにたどり着いた。

また、目上の人、上司、先輩、親、すべてお世話になった人を「親」と考え、親孝行を経営理念とし再スタートを切った。心の価値を重んじる人が

多くなっている今、当たり前のことを一生懸命やると特別になり、本物になると経験談を語った。

我々議員に対し、地元にいると地元の良いところがないことがある、地域の絆を大切に、地域の住民にどのような価値を生み出せるかを考えるなければならないと語った。

議員辞職等

窪田裕之議員が2月14日に辞職したことににより変更が生じました。

・会派「前進」が消滅し、大橋芳久議員が無所属に
・水防事務組合議員の後任に大橋芳久議員
・教育厚生常任委員会副委員長に伊藤美佐子議員が就任

表彰

全国町村議会議長会から自治功労者として表彰

・森山哲夫議員
・上原幸雄議員
・石川敏子議員

埼玉県町村議会議長会から自治功労者として表彰

・石川敏子議員

議会を傍聴して



杉戸在住
高田哲男さん

議員の質問に対し、「検討します」との答弁が多く、なかなか前にすすまない現状が歯がゆい。

議員の提案は町民の提案であり、できない理由ではなく、どうすれば叶うかを考えるべきである。議員もただ質問をするだけでなく、もっと勉強し、現場を見て質問をしてほしい。

そして、質問をしたものが今どうなっているのかということまで責任をもってほしい。

杉戸町が次世代にとって誇れる町になるよう知恵を出し合って一生懸命取り組むことを望む。

3月定例会
傍聴者数

(本会議)

2月	17日	0人
	18日	0人
	23日	10人
	24日	6人
	25日	13人
	27日	1人
3月	6日	0人
	17日	2人

(委員会)

3月	2日	予算特別	1人
	3日	予算特別	2人
	4日	予算特別	1人
	9日	総務建設	3人
	10日	教育厚生	3人

6月定例会は、
6月4日
(木)

開会予定です。

平成27年第1回杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧

議案名	会派名		彩政会	日本共産党	改革23	公明党	無所属	無所属	
	議員氏名		(3人)	(3人)	(2人)	(2人)	(3人)	(3人)	(3人)
議案名	議員氏名		坪岡勝岡	都築敏男	阿部啓子	森山哲夫	石川敏子	上原幸雄	須田恒男
	議員氏名		坪岡勝岡	都築敏男	阿部啓子	森山哲夫	石川敏子	上原幸雄	須田恒男
平成26年度杉戸町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度杉戸町一般会計補正予算(第8号)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町道路線の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定について(杉戸町都市公園)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度杉戸町一般会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○
杉戸町自治基本条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町手数料徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	×	○	○	○
杉戸町課設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町行政手続条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	除	○	○	○	○	○	○
平成26年度杉戸町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度杉戸町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度杉戸町水道事業会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○
平成27年度杉戸町公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○
杉戸町立保育園の設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町ふれあいセンターエコ・スポいずみ設置及び管理条例の全部を改正する条例	○	○	○	×	×	×	○	○	○
杉戸町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	×	○	○	○
杉戸町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度杉戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度杉戸町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度杉戸町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○
平成27年度杉戸町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○
平成27年度杉戸町介護保険特別会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○印…賛成 ×印…反対 欠印…欠席 除印…除斥 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。
勝岡議員・宮田議員は体調不良のため、表決不参加の議案があります。

表紙紹介

エコ・スポいずみは、多目的スペース、ミートイングリウムや杉戸町の遺跡の常設展示を併設した施設にリニューアルし、4月1日にオープン。

編集後記

卒業式や入学式に参席した際、別れの涙や、緊張した顔を見ると、春は別れと出合いの季節であることを実感します。

統一地方選挙は終わりましたが、今年は埼玉県知事選や町議会議員選がある年でもあります。

政治への関心の低さ、不信感により投票率の低下が問題視されています。私たちの任期も残りわずかとなりましたが、政治への関心をもっていただくためにも、よりよい議会だよりづくりに取り組みしていきます。今年度もご愛読お願いいたします。